

### 第33回原村公共交通あり方検討会議 会議録

日時 令和6年1月25日(木)  
午後7時00分から午後8時30分まで  
場所 原村役場3階講堂

出席者 牛山村長、清水副村長、古清水教育長、大久保区長、柳沢区長、八ッ手区長、払沢区長、柏木区長、菖蒲沢区長、室内区長、中新田区長、南原区長、判之木区長、上里区長、農場区長、やつがね区長、ペンション区長、原山自治会長、保育園保護者会長、岡谷東高校保護者、岡谷工業高校保護者、諏訪二葉高校保護者、茅野高校保護者、東海大学付属諏訪高校保護者、下諏訪向陽高校保護者、高齢者代表、民生児童委員協議会会長、民生児童委員協議会副会長、民生児童委員協議会副会長、商工会会長、茅野バス観光社長、諏訪交通社長(代理)

関係職員 伊藤保健福祉課長、百瀬子ども課長

事務局 小池商工観光課長、清水田舎暮らし推進係長、土橋

コンサルタント(株)地域総合計画 宮澤さん

欠席者 中学校PTA会長、小学校PTA会長、PTA連合会会長、諏訪清陵高校保護者、社会福祉協議会事務局長、アルピコタクシー諏訪支社長、商工観光課長

#### 1. 開 会

(清水副村長) 1日の地震に伴い、被災地へ職員を派遣しております。  
村として可能な限り支援して参ります。

#### 2. あいさつ

(牛山村長) 村では、広域的な視点や持続可能性を考慮し、公共交通の再編成に取り組み、「のらざあ」と「通学通勤支援便」が来月から新たに始まります。  
10年間運行していたセロリン号の運行終了に際し、アルピコタクシー(株)様には感謝申し上げます。今後は「のらざあ」の導入と既存の路線バスの見直しを行い、役場を交通の中心地とすることを目標としております。今回の会議では、穴山・原村線のダイヤの一部見直しや公共交通の指針に関する計画案について協議をお願いします。

#### 3. 交代委員紹介 ……別紙名簿

#### 4. 議 案

##### (1) 穴山・原村線について… 資料1

(事務局) 説明

(牛山村長) 質疑・意見等あるか

(委員) 乗降場所を減らすことで快速化することは大事だが、高齢者の移動が不便になるのでは。役場から自宅への移動は何になるのか。

また、東海の高校生以外のことも考えられているか。

(事務局) 役場から自宅は村内移動となるので「のらぎあ」の利用を想定しております。諏訪圏域の高校への通学を対象にしております。

(委員) 診察時間の違う病院への予約に対応できるか。

(事務局) 実証運行時には予約が取れなくなった事例はありませんでした。

セロリン号の実績を活用した試算上も問題無いと認識しております。

(牛山村長) その他質疑等ある方は。

無いようであれば審議に移ります。ただ今の(1)について、ご承認いただける方は挙手をお願いします。(挙手)

挙手多数ですので原案の通り承認されました。

##### (2) 新モビリティサービス事業計画(素案)について… 資料2

(事務局) 説明

(牛山村長) 質疑・意見等あるか

(委員) 事業計画案としては高度で壮大だが、承認→実施ではなく費用対効果の観点で踏まえて慎重な判断をしてほしい。

(事務局) 国へ実現性を考慮した内容ではなく、目指すべき将来像を描くことも許容いただいております。実施時期を明文化しておりませんので今後の交通体系の指標の一つとご認識ください。

(委員) 今後の方向性の案としては承認できるが、具体的な実施内容が決まり次第計画を見直す旨の記載が必要では。

(事務局) ご指摘いただいた内容を踏まえて追記させていただきます。

(委員) 費用の記載や国へ計画を出す前に完成したところでもう一度会議へ諮るまたは委員への共有をお願いしたい。

(事務局) そのような方向で進めさせていただく予定です。

(委員) 交通に関して村の目指すべき将来像はなにか。

(牛山村長) 将来像としては、最終的に住民の皆さんが車を持たなくても生活できる村を目指すことです。本事業計画はその将来像へ近づく第一歩として、よろしく願いいたします。

(牛山村長) その他質疑等ある方は。

無いようであれば審議に移ります。ただ今の(2)について、ご承認いただける方は挙手をお願いします。(挙手)

挙手多数ですので原案の通り承認されました。

(3) その他

(委員) 口座振替依頼書の記入について、会議報酬等を受け取る上で個人または区長としての判断の基準は。

(事務局) 基準は特にありません。判断は本人へ任せております。

(委員) 本日の議案にはないが、通学通勤支援便の見直しについて、駅とのアクセスに関する意見よく耳にするが、今後の展望は。

(事務局) 本年2月から令和7年3月末までは実証運行期間としておりますので、皆様のご意見を踏まえてさらに検討して参ります。

(委員) 茅野は土日も運行しているが。

(事務局) 昨年度から行っていた実証運行時に休日運行もしたが、平日を上回る需要がありませんでしたので現時点では原村は平日のみの運行としております。

ただし、茅野とより連携していく中で休日運行の可能性も考えられますのでご理解ください。

(委員) 本組織の委員構成について、1年毎に委員が変わるので本人の意思で継続が可能にしてはどうか。

(事務局) 今後の検討課題として承ります。

(牛山村長) 本日の議案につきましては、令和6年2月の茅野市・原村地域公共交通活性化協議会へ上程させていただく予定です。

また今後、軽微な変更等につきましては、事務局へ一任していただくようお願いいたします。

慎重審議ありがとうございました

(清水係長) 会議は以上となります。

5. 閉会 (古清水教育長)

(20:30 終了)